



## 松江市ボランティア連絡協議会

〒690-0852 松江市千鳥町70番地 松江市ボランティアセンター内  
TEL 27-8388・FAX 24-1020 E-mail: volunteer@shakyou-matsue.jp

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、多くの方々が被災され、支援が必要となっています。松江市ボランティア連絡協議会では本年2月25日、26日の両日にわたり松江城とJR松江駅において能登半島地震支援募金活動を行いました。沢山のご協力に感謝致します。



長い歴史の中で毎年の台風や度重なる地震災害を繰り返してきた日本列島では、数えきれないほどの艱難辛苦を味わってきました。民族間や国家間の戦争による被害では人と人との憎しみしか生まれません。しかし自然災害の中では、共に乗り越えようと力を合わせる気持ちが生まれます。被災地に日本中が心を寄せて支援し、現場でも水や支援物資の供給を整然として受ける人々の姿は世界中から驚きと尊敬の目で見られています。

今後も復興の様子を把握しながら、出来る範囲でお手伝いしていきますように準備していきましょう。

会長 今岡 克己

## 総会報告

令和5年度の総会についても書面での議決とし、令和5年5月31日を締切日に書面表決書を提出していただきました。その結果について下記の通りご報告いたします。

記

**令和5年度 松江市ボランティア連絡協議会総会 議決結果**  
書面表決者 41名 無回答 30名 合計 71名

### 議案

第1号議案	令和4年度事業報告並びに決算報告	賛成71名・反対0名
第2号議案	令和5年度事業計画(案)並びに予算(案)	賛成71名・反対0名
第3号議案	役員交代	賛成71名・反対0名

### 結果

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

## 『松江城・街美化ウォーク』～想いを繋ぐことが大切～

平成28年の熊本地震で城石の一部が崩れ落ちる様に、もし松江城がこのようなになれば…と今の姿を当たり前としないで、日頃から松江のシンボルでもある松江城を意識した活動が出来たらとの想いがボランティアの中で共有されました。

この想いが、国宝松江城化を記念し周辺の公民館等の協力を得て、参加者が街並みを歩き、清掃活動をしなが、交流を深めていく「松江城・街美化ウォーク」の開催に繋がっていきました。

今年度も6月10日(土)早朝より、225名の方にご参加頂きました。次回も皆様のご参加をお待ちしております。

副会長 田中 紀代美



### ●お知らせ

2024松江城・街美化ウォークを令和6年6月8日(土)に実施します。後日、正式に加盟団体の皆さまへご案内を致します。お誘いあわせのうえご参加ください。



## 令和5年度 島根県民いきいき活動奨励賞

～和文化継承に貢献されている点が評価され受賞されました～

### 長唄三味線支援の松江四季の会

2002年日本ボランティア学習協会主催、10代の若者が集う体験学習がサンレイクで開催(島田雅治大会会長)、東京芸大卒業の長唄三味線演奏家 杵屋五司郎氏が基調講演をされました。

終了後は遊覧船に案内、抹茶のおもてなし等松江の風情に感動された先生(現在まつえ文化大使)は、後日、市民参加の和文化プロジェクトを提案され松江四季の会(会長島田)が発足しました。長唄三味線を通して学校、公民館、施設等で本物の演奏に触れる貴重な場の創出を図っています。



## ご縁からご縁でつなぐおもちゃのプレゼント

おもちゃメーカーのハズブロ社は毎年12月には「1 day of joy」(喜びの1日)として、全世界の社員すべてが参加する奉仕の日を設け、地域の福祉施設などへのボランティア活動を行っています。

トイ・ドネーション(おもちゃ寄贈による社会貢献活動)はその一環として、おもちゃを無償でプレゼントする活動です。

今年度もお縁を繋げていただき、令和5年12月11日に370個のおもちゃ寄贈を受けました。今回で3回目となるこの取り組み。今年度は松江市社会福祉協議会を通じて、子ども支援に取り組んでおられる団体などへお渡しいたします。



# 新規加入団体紹介

## 島根ハーネスの会

私たちは盲導犬ユーザーとボランティアで活動している団体です。現在島根県に11頭（松江市内は6頭）の盲導犬が活躍しています。

まだまだ盲導犬同伴の入店拒否や受け入れ拒否などがある為、身体障がい者補助犬を理解していただき差別なく誰もが共に暮らせる社会を願い活動しています。学校で盲導犬のお話をしたり、イベントに参加するなど啓発活動に努めています。

皆さまよろしくお願いたします。



## レモネードスタンドしまね

「レモネードスタンドしまね」は、レモネードやレモンに関連した商品などを販売し、その利益部分を小児がん支援団体に寄付する活動を行っています。全国的にはよく知られるようになった小児がん支援のためのレモネードスタンドですが、島根ではまだまだ知られていないのが現状です。レモネードスタンドを通じて小児がん支援について知っていただけたらと思います。皆さまのあたたかいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



# 能登半島地震災害支援の募金活動



山陰中央新報3月5日掲載

2月25日（日）と26日（月）の両日、この度の能登半島地震災害支援の募金活動が松江城と JR 松江駅において行われました。

松江市ボランティア連絡協議会の皆さんに募金活動への参加を呼び掛けたところ25日には12団体、18名、26日には12団体、25名の参加者が駆けつけてくださいました。行き交う多くの観光客や市民の皆様も足を止めて募金に応じていただき、集まった金額は両日でなんと8万円ぴったりとなりました。

街頭募金のほかに3団体の方からは「当日の活動へは参加はできないので、気持ちばかりですが」と義援金をお持ちくださいました。3団体の皆様の義援金は直接、日本赤十字にお届けし、街頭募金の8万円は山陰中央新報社を通じて同じく日本赤十字にお届けいたしました。

募金に応じて頂いた皆様、本当にありがとうございました。

松江市ボランティア連絡協議会 会長 今岡 克己



JR松江駅



松江城



### ●お知らせ

2024松江市健康福祉フェスティバルを令和6年6月30日（日）に開催します。会場は松江市総合体育館です。

## 編集後記

2024元旦石川地震不吉なスタートから2日羽田航空機事故でした。未だ避難生活を余儀なくされている多くの方々に、私たちは何をして差し上げられるのか、支援の力になれるとすれば義援金を呼び掛ける事かと感じています。皆様の心のこもった浄財が、平常に戻るための基金になることを願ってやみません。まだまだ先の見えない復興半ば、皆さまと共に支援活動を継続していきたいと思っています。

広報委員長 藤田智子